

## 『北山川流域探訪』 ～民話の地「百夜月」を訪ねて～



百夜月

——九重から北東のところ、北山川の対岸に、百夜月という村があります。そこには光月山紅梅寺という古いお寺がありました。そのお寺には、美しい尼さんが一人で住んでいました——

(「民話 百夜月 1979」より)

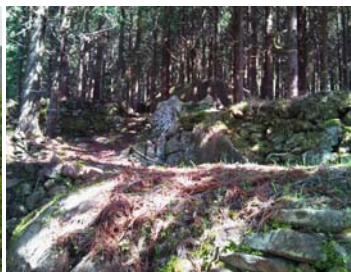
紀伊半島の幾重にも連なる山々から流れる無数の水脈は、見事な渓谷を生みながら山裾をうねる、素晴らしい川景色を作り出しています。

今回の旅では、大台・大峰の両山系に源を発する北山川流域を訪れ、この地に残る民話のひとつを紐解きながら実際に集落を歩いてみます。

特徴的なのは、蛇行する北山川と峰々による、複雑に入り組んだ県境です。まず、和歌山県熊野川町の「九重」から北山川沿いに奈良県十津川村の「竹筒」へ移動し、そして川を渡って対岸、三重県熊野市紀和町の「百夜月」へ向かいます。



棚田の美しい石積



北山川から集落へ上がる古道



竹筒の集落と川の蛇行



百夜月・紅梅寺を語継ぐ

古の物語に現れるこれらの集落には、今なお、静かに人の暮らしが紡がれています。はるかかなたの土地のように思いますが、じっくり訪ねてみると、川を中心とした生業や信仰により賑わった、人々の往来の様子を見ることができるでしょう。

熊野の山間部の暮らしと美しい景観、時代の移り変わりの中で大切にしたいものについて、考えを深めたいと思います。



### 案内人◆ 東 弘志さん

紀宝町鶴殿在住。百夜月最後の住人、東 弘教さんひろのりのご子息。今も百夜月に通い、家の手入れや土地の管理を続けています。若いころ家族で暮らした百夜月の生活や周辺地域での思い出を大切に、今も北山川流域で自然体で過ごす東さんを訪ねてみましょう。

## 『北山川流域探訪』実施要領

### ■実施日

平成25年7月21日(日) 雨天の場合は前日の夕方に連絡いたします。  
延期日は翌週7月28日(日)になります。(7月28日のみ)

### ■集合

和歌山県新宮市熊野川町九重 (別紙地図参照)

### ■行程

9:00 集合、オリエンテーション  
9:10 和歌山県新宮市熊野川町九重を散策、延命寺にて懇談  
10:10 奈良県吉野郡十津川村竹筒へ歩行開始  
11:00 竹筒に到着、散策  
11:30 川舟乗船(人数により2往復します)  
12:00 三重県熊野市紀和町百夜月に到着、懇談、昼食  
12:40 百夜月を散策、紅梅寺跡見学  
13:30 川舟乗船  
13:50 下船、歩行開始  
14:20 九重到着、ミーティング後、解散  
(多少時間が前後することがあります。ご了承ください。)

### ■募集人数

8名様(お申し込み多数の場合は7月17日(水)に抽選で決めさせていただきます。お二人以上で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します。)

### ■お申し込み締め切りと抽選日

7月16日(火) 必着・抽選日 7月17日(水)

### ■参加費

3,000円【ガイド料、国内旅行・賠償保険代、実施経費の一部(現地調査費、通信費等)】

### ■持ち物・準備

動きやすい服装(必ず帽子をご用意ください)、昼食、飲み物、雨具、タオル、その他各自に必要なもの

### ■案内人 東 弘志氏(南牟婁郡紀宝町鶺鴒殿)

### ■ご注意

川舟に乗ると肌寒く感じる場合がありますので長袖をご用意ください。また、十分に水分が取れるよう飲み物と、直射日光を避けるための帽子を必ずご自身でご用意ください。  
この企画は会員制の「熊野を楽しむ達人の会」規約に基づき、参加者が自己責任において任意で参加していただくものです。万一の事故には加入していただく国内旅行保険の範囲内で対処いたします事にご同意の上、お申し込みください。

◇お申し込み方法・・・この講座は「熊野を楽しむ達人の会」の会員のためのプログラムです。  
【会員の方】注意事項などをご確認の上、事務局まで郵便、ファックスまたはEメールで参加をお申し込みください。お電話でのお申し込みはご遠慮ください。  
【会員でない方】「熊野を楽しむ達人の会」会員登録が必要です。詳しくは事務局までお気軽にお問合せください。お申し込みをお待ちしています。

「熊野を楽しむ達人の会」事務局(紀南ツアーデザインセンター内)

〒519-4323 三重県熊野市木本町517-1 担当:小山

電話 0597-85-2001 ファックス 0597-89-3210

メール:kinan-tdc@nifty.com ホームページ:http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/

